

平成26年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	白根児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	指定期間	平成22年4月1日 ~ 平成27年3月31日
担当課	南区役所健康福祉課		
所在地	新潟市南区白根1372番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 3,846.86㎡ 建築面積 1,272.21㎡ 延床面積 2,544.42㎡ 構成施設の内容 1階 プレイルーム (36.9㎡), 図書室 (38.1㎡), 事務室 (28.27㎡), 静養室 (15.0㎡), トイレ (28.26㎡), ひまわりクラブ (133.0㎡), その他 (177.62㎡), ピロティ (671.78㎡), 倉庫1 (110.0㎡), 倉庫2 (33.28㎡) 2階 集会室兼ボランティア室 (47.52㎡), 活動室 (49.5㎡), 遊戯室 (154.0㎡), トイレ (21.0㎡), アリーナ (770.0㎡), その他 (194.44㎡)		

施設設置目的
<p>児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操を豊かにし、白根地域における地域児童の健全育成支援や育児不安に陥りがちな母親支援を目的として、子どもが自由に遊べる屋内遊戯の場と子育て支援を行う場を併せ持つ施設として児童館を設置する。</p>
管理・運営に関する基本理念，方針等
<p>運営理念</p> <p>子ども，親，地域住民が主体的に運営に参加し，地域子育て支援の拠点，地域コミュニティの核となる児童センターを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者，家族，地域住民が運営や活動に主体的に参加することを重視します。 ・納得できるまでの話し合いを重視し，情報の共有を進めます。 ・障がいのある人，他世代の人たちがともにある場の創造を目指します。 ・個別性を大切にし，新しいニーズに応える，柔軟で応答性の高い運営を目指します。 ・職員の主体的な働き方と，実践を通じた学習，事例検討，記録を重視します。 <p>基本方針</p> <p>① 子どもたちの成長への貢献</p> <p>地域での人と人とのつながりが希薄になっているなかで，児童センターには異年齢の子どもたちが，互いに教えたり教えられたりしながら，遊びあう姿があります。</p> <p>児童センターにおけるあそびや活動を通じて子どもたちの成長に何よりも価値を置き，その取り組みを地域に広げます。そのためにも，子どもが自ら運営に参加し，主人公となり，育ちあう場を目指します。</p> <p>② 親の支援への貢献</p> <p>家庭での子育ての不安，孤独，孤立を解消し，地域の中で親どうしの交流の場や学びの場，支えあいの場をたくさん創り出します。また，働く親の多様なニーズに応じて，仕事と子育ての両立を応援します。</p> <p>③ 地域の再生とまちづくりへの貢献</p> <p>子どもたちの成長を地域で見守り，さまざまな世代の人たちの関わりのなかで子育てを応援していく「地域の人との関係の再生」が根本的なテーマであると考えます。</p> <p>児童センターのさまざまな行事や講座などを通して，子育て支援に関心のある地域の方との出会いを広げます。そして，子ども・親・高齢者の三世交代交流や，子育てをコミュニティで支えあう活動への地域の方たちの参加を広げます。</p> <p>また，近隣の地域で活動しているさまざまな団体・グループと協力しあい，子どもの安全や地域で見守るネットワークを築いていきます。そして，子育てしやすいまちづくりを地域のみなさんと一緒に進めます。</p>

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	行事日より、ホームページ等による児童センター活動に関する情報発信 2回以上/月	毎月、区報「みなみ風」に行事を掲載。センター発行の行事日より、ホームページの更新を毎月行っています。行事によって、ポスター、ちらしを作成し、配布しています。	B	南区役所だよりやホームページ、ポスター等により積極的に広報活動を行っていると認められます。
	基準利用者数の達成	来館者数(年)(基準:70人×358日) 25,000人以上	年間来館者数 34,546人 1日平均96.5人	A	指標を大幅に上回っており、また昨年度よりも来館者が増加しました。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	年14回実施 (七夕、女性学講座、夕涼み会、なつまつりなど)	A	指標を大幅に上回っており、積極的に利用者ニーズの把握に努めています。
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答 苦情・要望の対応マニュアルの整備	・H26年度は苦情はありませんでした。 ・対応マニュアルはワークスコープとして整備されています。	B	マニュアルが整備され、職員間での意識も周知徹底されています。
	事業の実施	・乳幼児向け、小中高向け事業の実施数 4回以上/月 ・地域・関係機関との連携事業実施数 2回以上/年	・幼児向けはちびっこ広場、お話の時間 週2回 ・小中高生向けはアリーナで遊ぼうや小学生タイム、中高生タイムなど、季節に合わせて毎日、あるいは週に1回実施。 ・工作行事は幼児、小学生向けに月1回実施。 ・中高生向けの学習支援を2回実施。 ・連携事業は、コミ協・ボランティア団体などと共催で年46回実施。	A	趣向を凝らして魅力ある様々な事業展開に努めているとともに、地域とも密接に連携しています。
財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費 1,100円以下	平成26年度の指定管理料は、年間 24,018千円 $24,018,000 \div 34,546 = 695.2$ 1人当たり約695円	A	節電や資源の再利用等により、経費の節減に努めています。

業 務	設置目的の理解	<ul style="list-style-type: none"> ・地域運営委員会の実施数 2回以上/年 ・業務仕様書に定める事項の遵守 違反回数0回 ・建築設備の保守管理 協定書に定める回数以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域運営委員会は、7月と2月に実施。 ・業務仕様書の定める事項の違反なし。 ・協定書に定められている建築設備の保守管理は、外部委託により定められた回数以上実施。 	B	地域運営委員会の実施により児童館の果たす役割について認識し、委員からの提案も積極的に取り入れようとする姿勢が見られます。
	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報告	苦情や事故発生時等には早期に担当課に連絡を取り、その後、苦情、事故報告書を提出しています。	B	事故発生時の早期対応や関係機関との情報共有に努めています。
	安全安心の確保	防災訓練実施回数年2回以上	7月と12月に火災と自信を想定した訓練を行いました。2回/年 7月は消防署の方に来てもらって指導を受けました。館内掲示で避難経路を明記しています。	B	消防署とも密接に連携し、危機管理意識の向上に努めています。
	コンプライアンスの確立	児童福祉法、新潟市児童館条例の遵守、個人情報等の守秘義務マニュアルの整備	個人情報は、パソコンや外部記録媒体に記録せず、保管は世情により行っています。	B	個人情報の漏えい防止の取り組みを徹底しています。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書に定める事項は遵守している。	B	施設運営にワークスコープ本部も積極的に関与し、組織として取り組むことで業務仕様書に定める事項の遵守に努めていると認められます。
人 材	配置人員条件の水準維持・育成の適切性	業務仕様書に定める人員配置 配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度 年2回以上の研修実施	業務仕様書に定めてある有資格者7人態勢をとり、業務を行っていません。 新潟市が行っている研修連絡会に参加。児童厚生員研修、カブラ研修などに参加しています。年10回以上。	A	ローテーションを組み、従事者を確保することで、人員を適正に配置していると認められます。様々な研修会に積極的に参加し、スキルアップに努めていると認められます。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

- ・白根コミュニティ協議会さんとの連携を充実させることができました。連携がとれたことによって、行事の内容のレベルが上がり質の高いものを子どもたちに提供することができました。また、地域の問題点に直視して、学習支援に取り組んできました。保護者から好評で来年度も継続していきます。
- ・子育て中の母親の育児不安解消にBP講座を開催しました。講座終了後もつながって定期的に会って情報交換しています。また、南区の子育てオーエンジャー☆みなみと連携を取って子育て広場を4回行うことができました。子育てしやすい南区をPRできたと思います。今後も連携を取っていききたいと思います。
- ・中学生の来館も増えて、中学生向け行事を行うことができた。開館7年半のつながりを感じました。
- ・地域の方々と情報交換をしながら子どもの育ちを見守っていききたいと思います。

所管課による総合評価(所見)

施設の設置目的及び管理運営に関する基本理念・方針等を常に認識し、その他業務仕様書等に定める事項の遵守も徹底していると認められます。

来館者数も増加し、目標の来館者数を大幅に上回っています。気軽に訪れ、気軽に話せる雰囲気を職員が作っていることが感じられるとともに、毎月魅力的な事業を行っていることが結果に結びついていると認められます。

事業実施後のアンケート等により利用者のニーズを的確に把握し、より効果的な事業展開に努めていると認められます。有益な要望にできるだけ応じようという姿勢が感じられます。また、地域との関係も良好で密接に連携しており、子どもたちを地域の方々と一緒に見守るという形につながってきています。

施設管理についても、職員間で施設の清掃、草刈りを行い施設の維持管理に努めるとともに省エネの意識も高く、市民・財務・業務・人材すべての視点においてほぼ要求水準を満たし、指定管理者として良好であると認められます。